SPECIAL GEAR & ACCESSORIES Y'S GEAR	バイクホルダースタンドⅡ 取扱説明書	適応機種 下記参照

はじめに

◘お 客 様／駐車場管理者様（施主様）へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい取り扱い方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は取扱店にお問い合わせください。
本書は大切に保管してください。
本製品を譲渡、転売をされる場合は、この説明書もお渡しください。

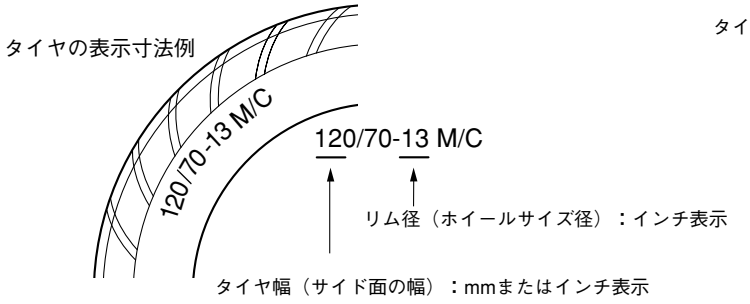
◘取扱店様／設置工事業者様へ

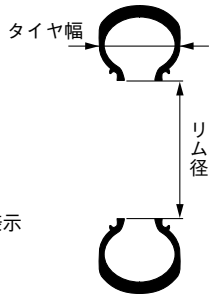
設置方法に従い、確実に固定をして下さい。また、本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

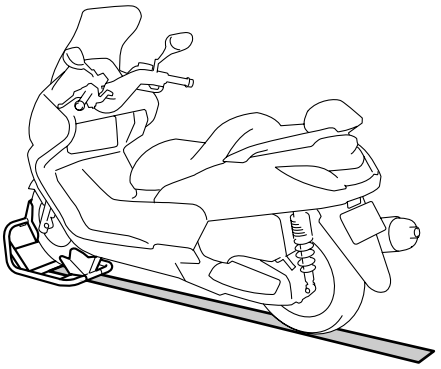
本書では正しい取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注 意	取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
要　点	正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

使用（駐車）できる二輪車は、
軽二輪車以上（126cc以上）で、前輪ホイールサイズが　12インチ～21インチ
且つ、前輪タイヤ表示幅サイズが　80mm～130mm（3.25～5インチ）の車両に限ります。
※オフロードタイプの場合は、前輪タイヤ表示幅サイズが80～120mmまでに限ります。
※12インチタイヤの場合は、前輪タイヤ表示幅サイズが110～130mmまでに限ります。







必　ず　お　読　み　く　だ　さ　い

⚠注 意

- **乱暴な取り扱いや製品用途以外に使用しないでください。ケガや損傷の原因になります。**
- **本製品に乗ったり、足を掛けたりしないでください。転倒などケガや損傷の原因になります。**
- **確実に設置していない状態で使用しないでください。転倒などケガや損傷の原因になります。**
- **極端な高温または低温となる場所での使用はしないでください。摺動不良などにより、ケガや損傷の原因になります。**
- **スプリングがへたったり、摺動部にがたが出ている状態での使用はしないでください。ケガや損傷の原因になります。**
- **本製品の分解、改造は、絶対しないでください。**

要　点

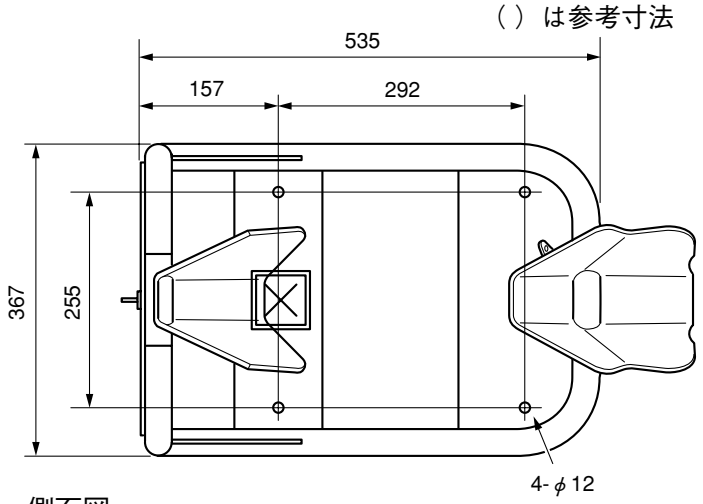
- 本製品を使用して二輪車を駐車した場合、ハンドルロックが掛けられなくなります。盗難防止については、使用者の責任において行なってください。
- 本製品を廃却する場合は、該当の自治体の定める条件により、責任を持って行なってください。

各　部　の　名　称　、　外　観　寸　法

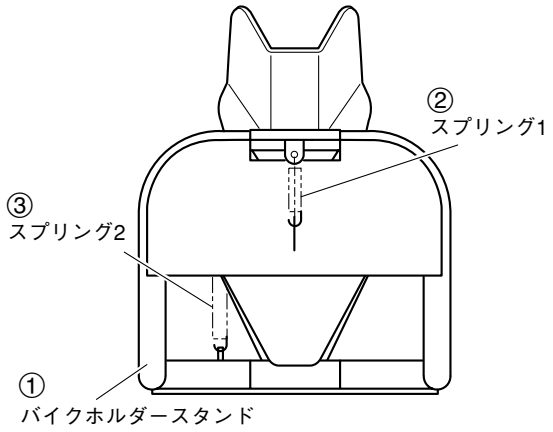
上面図

単位：mm

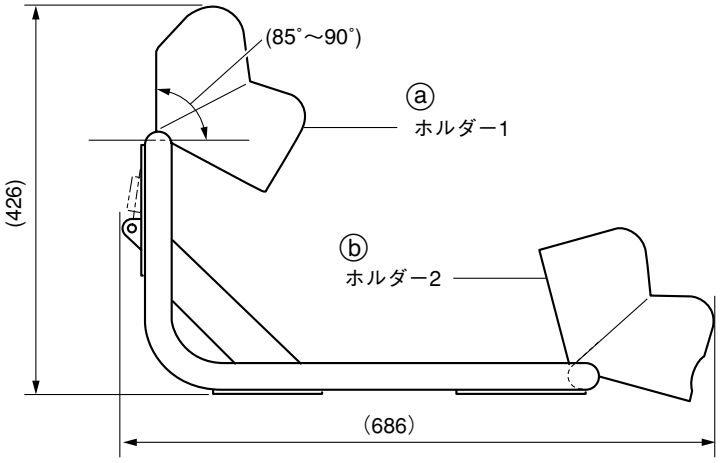
（ ）は参考寸法



正面図



側面図



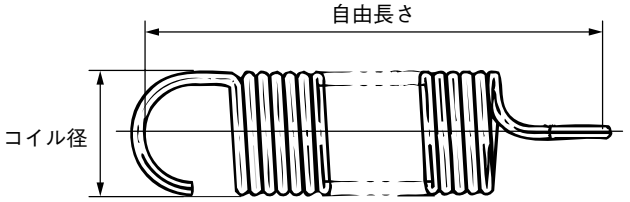
運　搬　時　の　注　意　事　項

⚠注 意

- **運搬時は、極力梱包状態のまま行なってください。(重量約12kg)**
- **運搬/移動する場合には、必ず、スプリング1（②)、スプリング2（③）は、両方共外してください。ホルダー1（ⓐ）およびホルダー2（ⓑ）の可動により、スプリングが損傷する恐れがあります。**
- **製品を梱包状態から出して運搬する場合、可動部で手足などを挟まないように注意してください。**
- **製品を梱包状態から出して運搬する場合、安全のため手袋や安全靴の使用をお薦めします。**

同梱品リスト

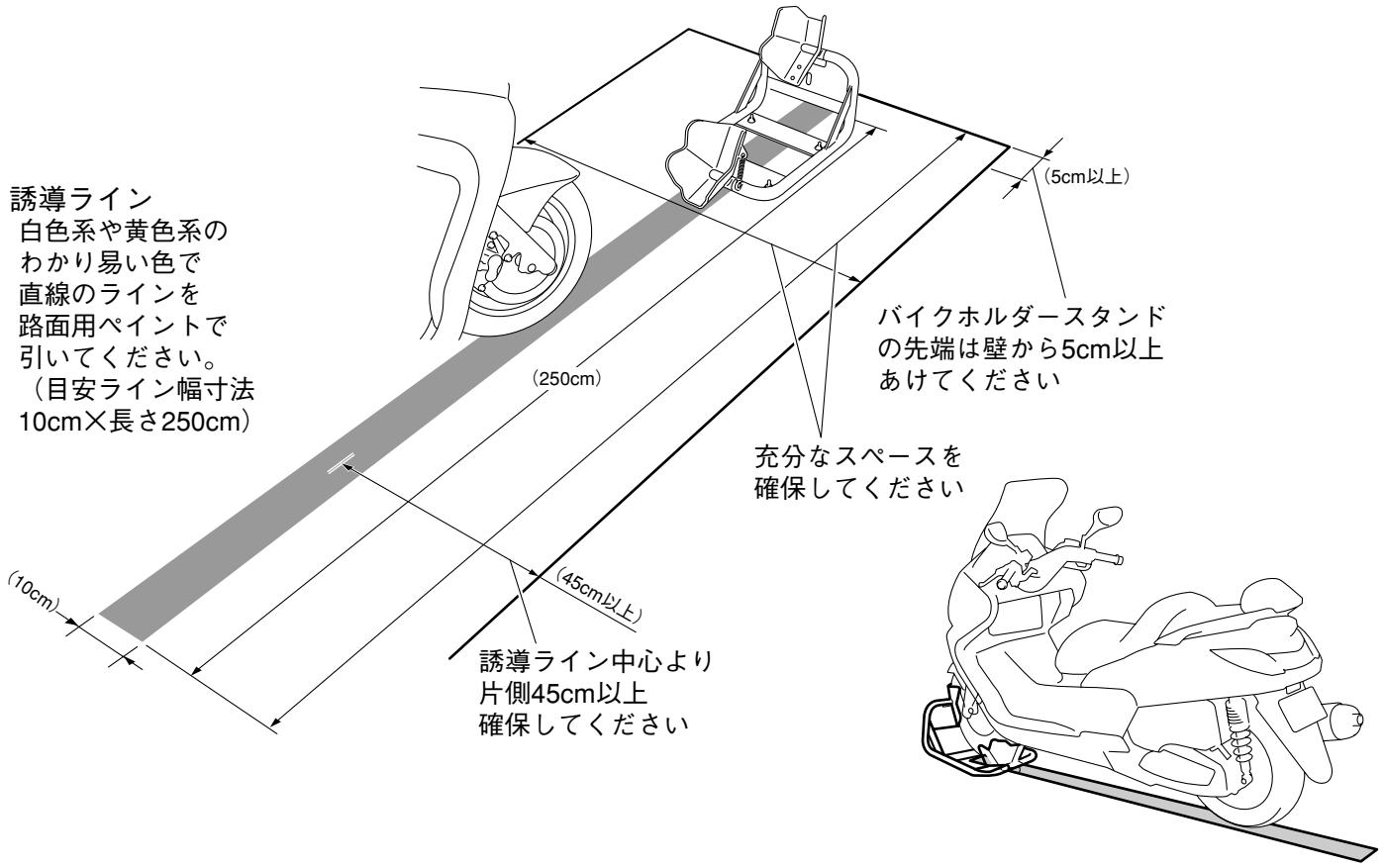
No.	品　　名	数 量	備　　考
①	バイクホルダースタンド	1	本体
②	スプリング 1	1	前用 自由長さ 60mm　コイル径 φ15mm
③	スプリング 2	1	後用 自由長さ 65mm　コイル径 φ12mm
④	取扱説明書（本書）	1	



設　置　場　所　／　設　置　方　法

⚠注 意

本製品を、下記設置方法に従って、地面、床面などに確実に固定できるように設置してください。確実に固定できていないと車両の転倒などケガや損傷の原因になります。



設置場所／設置方法について

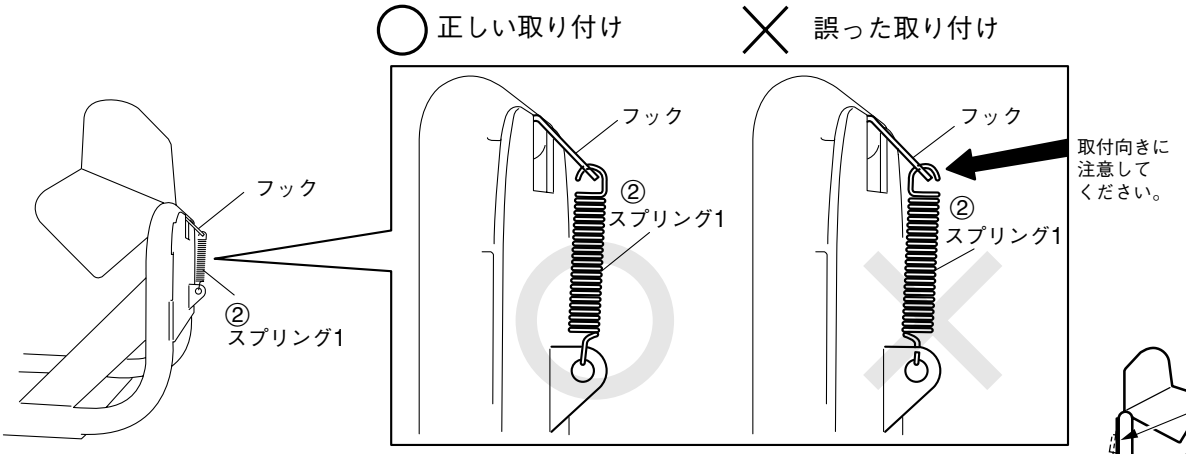
- バイクホルダースタンドと二輪車の駐車スペースが水平になる場所を選定して設置してください。
  ※水平でない場合には、コンクリートで造作し、水平スペースの確保が必要です。
- バイクホルダースタンド設置部分のコンクリートは、アンカーボルトの基準に従った強度が必要です。
  ※アスファルト面への設置はできません。
- バイクホルダースタンドは、１トン以上耐え得る引抜強度のアンカーボルト（M10×4本）で固定設置してください。
- バイクホルダースタンドの設置にあたっては、壁や障害物に駐車する二輪車がぶつからないように、且つ乗り降りや二輪車取り回しが充分可能なスペースを確保してください。
- バイクホルダースタンドに駐車する二輪車が出し入れしやすいように、バイクホルダースタンドまでの進入路を充分確保してください。（進入路として、誘導ライン後方から150cm 以上必要です。）
- 正しく駐車できるよう誘導するために、誘導ライン（上図参照）を引いてください。
- バイクホルダースタンドを誘導ラインの先端に合わせて、ラインセンター上にまっすぐになるように固定設置（上述のアンカーボルト）してください。

スプリング1，2の組み付け方法

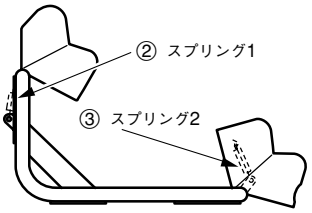
1. 同梱のスプリング1（②）を上部に取り付けます。
   フックにスプリングを引っ掛ける時にスプリングの向きに十分、気をつけてください。
   下のように、フックに対して、外側からスプリングを掛けてください。

⚠注 意

スプリング1（②）の取り付け向きを間違えると、スプリングの損傷につながります。



スプリングの取り付け方法



2. 同梱のスプリング2（③）を下部に取り付けます。
   スプリングの向きの指定はありません。

要　点

市販のスプリング取付工具を使用すると容易に取り付けることができます。

使　用　（　駐　車　）　に　あ　た　っ　て

⚠警 告

本製品の駐車条件に合っていない二輪車や誤った駐車をした場合には、転倒によりガソリンの漏れや火災の恐れがあります。

◆ 駐車できる車両の条件

軽二輪車（126 cc以上）以上の二輪車であること。
（サイドカー付二輪車は駐車できません。）

① 車両サイズ

・前輪ホイールサイズが、12 インチ～21 インチ且つ、
前輪タイヤ表示幅サイズが80 mm ～130 mm （3. 25 インチ～5 インチ）の車両であること。
※オフロードタイヤの場合は、前輪タイヤ表示幅サイズが80mm～120 mm までの車両であること。
※12インチホイールの場合は、前輪タイヤ表示幅サイズが110mm～130mmまでの車両であること。

② タイヤ空気圧

・規定空気圧の二輪車であること。

③ 車両改造について

・フロントフォーク、リアサスペンション、ブレーキ関係の改造をしていない車両であること。

④ その他

・タイヤに艶出しワックスを使用していない車両であること。
・本製品に、フロントフォーク、ブレーキディスク、フロントフェンダーなどタイヤ以外が接触しない車両であること。
・片側に荷物が偏っていたり、重量物を積載していない車両であること。

使　用　時　の　注　意　事　項

⚠注 意

- **二輪車は本製品に対して垂直になるように駐車させてください。斜めになったりハンドルが曲がった状態では転倒の恐れがあります。（車両の後輪が誘導ライン上に載っていないと転倒する恐れがあります。）**
- **本製品には必ず二輪車の前輪を載せてください。**
  ハンドルやミラーに荷物をかけたり、左右の荷物積載バランスが悪いと転倒する恐れがあります。
- **本製品に前輪を固定した状態で、メインスタンドは使用しないでください。転倒の原因になります。**
- **バイクホルダースタンドの手前で、車両を停止し、最徐行または、エンジンを停止して、ゆっくりと進入して本製品に駐車をしてください。**
- **冠水、積雪、氷結時は使用しないでください。**
- **屋外設置の場合、台風など強風下では使用しないでください。転倒の原因になります。**

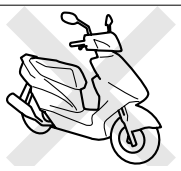
■ 駐車場管理者様へ・・・・ 誤駐車を防止するために、駐車場の入口には、必ず下記のような内容を告知して掲示してください。

《告知例》

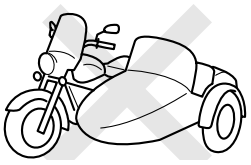
注 意 事 項 ！ 〔下記の車両を駐車すると転倒や燃料漏れ、タイヤのパンクなどの恐れがあります。〕

次の車両の駐車は、できません。

① 車両



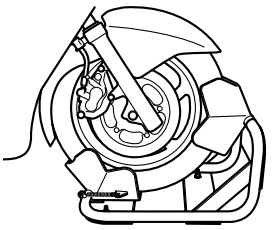
軽二輪車以下（125cc以下）



サイドカー付二輪車

② 前輪タイヤサイズ

- ●前輪ホイールサイズ 12 インチ～21 インチ以外の車両
- ●前輪タイヤ表示幅サイズ 80mm ～130mm （3.25 インチ～5 インチ）以外の車両
  ※オフロードタイヤは、前輪タイヤ表示幅サイズ 130mm 以上の車両
  ※12インチホイールの場合、前輪タイヤ表示幅サイズが100mm以下の車両
- ●規定空気圧でない車両
- ●タイヤ艶出しワックスを使用している車両



③ その他

- ●改造車両‥フロントフォーク、リアサスペンション、
  ブレーキ関係の改造がある車両
- ●極端な重量物積載や荷物の重量が片側へ寄っている車両

使用上のご注意

① バイクホルダースタンドの手前で、車両を停止し、最徐行または、エンジンを停止して、ゆっくりと進入して駐車をしてください。
（ホルダーのエッジ部に強く当てるとタイヤが傷つきパンクする恐れがあります。）

② 誘導ライン上を進入し、前後輪をラインセンター上に載せて、駐車してください。
（後輪を必ずライン上に載せて下さい。載せないと転倒する恐れがあります。）

③ 本設備は、盗難を防止するものではありません。各自の責任において、盗難防止を施してください。

④ 駐車場内における接触、転倒、盗難などによる事故やトラブルについては、駐車場管理者、機器設置者および機器製造者は、いっさい責任を負いません。

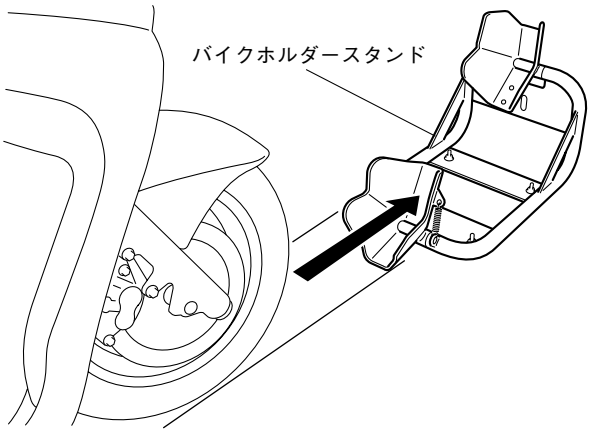
使　用　（　駐　車　）　方　法

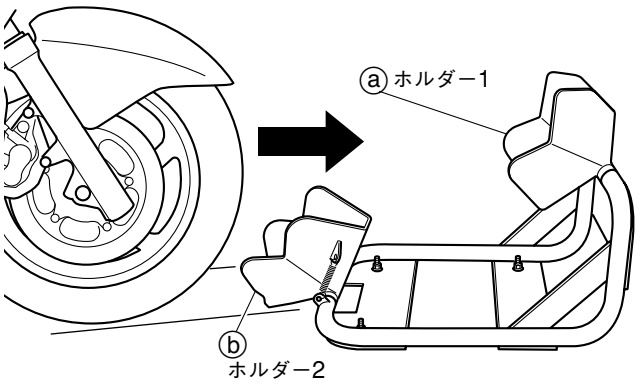
⚠注 意

- **ホルダー1（ⓐ），2（ⓑ）を手や足などで大きく動かさないでください。スプリングやホルダーで、怪我をすることがあります。**
- **駐車の際に、ホルダー1，2のエッジ部にタイヤを強く当てるとタイヤの傷つきにより、パンクや転倒する恐れがあります。**

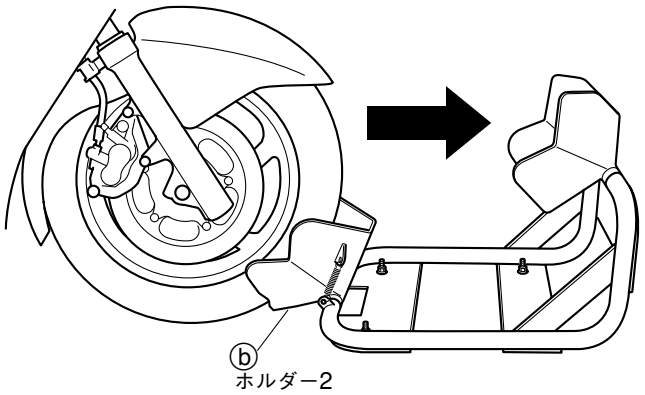
車両を駐車する

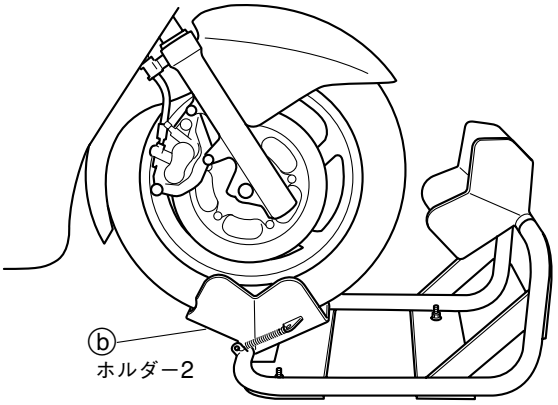
1.誘導ラインの手前で、車両がライン上にくるように操作してください。
バイクホルダースタンドに対して、誘導ライン中央に載せて、車両が垂直になるようにゆっくりと進入してください。
バイクホルダースタンドの手前で、車両を停止し、最徐行または、エンジンを停止してゆっくりとホルダー部へ進めてください。



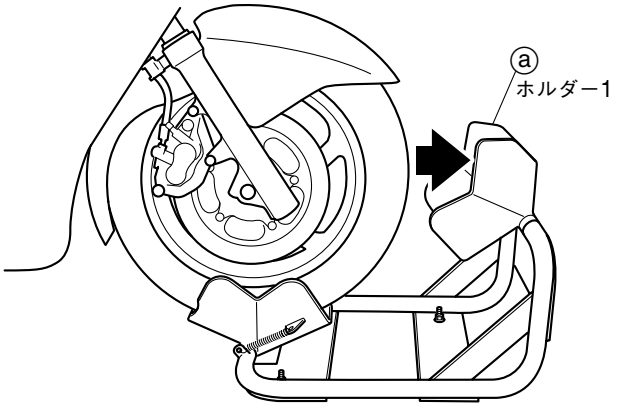


2.車両前輪の中心が下側のホルダー2（ⓑ）の中心に重なるように載せます。

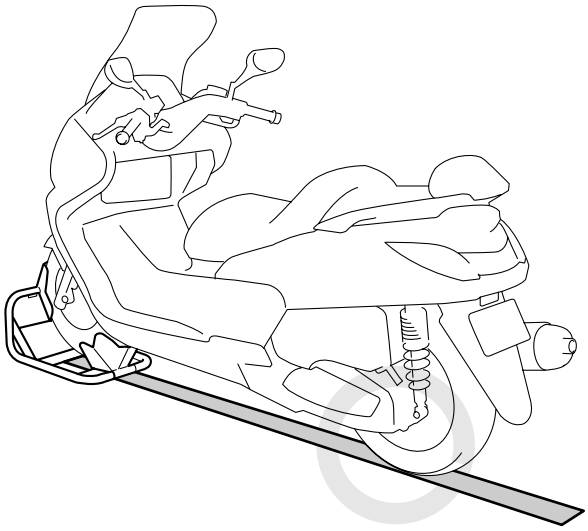




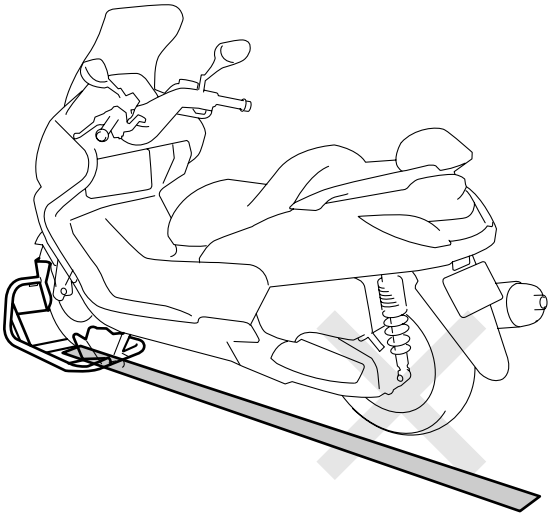
3.前輪を下側のホルダー2（ⓑ）に載せたまま車両を前進させ、上側のホルダー1（ⓐ）の中心に前輪を固定させます。



4.前輪が確実に固定されて、車両が安定して直立していることを確認してください。
5.車両の後輪が必ず、誘導ラインセンター上にあるように駐車してください。



○　正しい駐車状態



×　誤った駐車状態

誘導ライン上から後輪が左右にズレますと、車体が傾き、倒れる恐れがあります。

⚠注 意

- **ホルダー1（ⓐ），2 （ⓑ）の内側にタイヤが，**

あたっていないと転倒する恐れがあります。

- **車両の後輪が誘導ラインセンター上に載っていないと転倒することがあります。**
- **ハンドルやミラーに荷物をかけたり、左右の荷物積載バランスが悪いと転倒する恐れがあります。**

車両を引き出す

1.エンジン停止状態で車両を直立保持したまま、まっすぐ後方に引き出します。
2.前輪がホルダー2（ⓑ）から外れるまで車両をまっすぐ後方に引き出します。

メ　ン　テ　ナ　ン　ス

⚠注 意

- **バイクホルダースタンド（①）全体にがたが生じた場合は、ナットなど設置面と固定金具などを締め付け直してください。**
- **ホルダー1（ⓐ），2（ⓑ）の動きが悪くなったり異音が発生するようになったら、潤滑剤などをホルダー1（ⓐ），2（ⓑ）の軸部に注油してください。**
- **ホルダー1（ⓐ），2（ⓑ）のスプリングが損傷した場合は、交換してください。**
- **ホルダー1（ⓐ）の取付角度85°以下（2ページ参照）の場合には、スプリング交換や調整をしてください。**
- **本製品が冠水した場合は、速やかに可動部の土砂などをきれいにして潤滑剤などを注油して可動部の作動確認をしてください。**
- **ホルダー1（ⓐ），2（ⓑ）のタイヤ接触面にオイルなどタイヤを滑らせる原因となるものが付着した際は、速やかに拭き取ってください。タイヤの保持力が低下し、転倒の原因になります。**

メンテナンス周期

	初回	2 回目	3 回目	4 回目	以降
メンテナンス時期	設置後1か月目	設置後3か月目	設置後6か月目	設置後12か月目	以降6か月毎

下記内容に基づいて、使用者の責任において必ずメンテナンスを行なってください。

メンテナンス項目

項 目	部 位	点 検 ／ 作 業 内 容	備　考
点検	スタンド全体	変形、傾きなど無いこと	変形時、修正不可
		溶接部の亀裂など無いこと	
	可動部分	作動がスムーズであること	
		作動時、異音が無いこと	
		摩耗、がたの状態	
	スプリング	へたり、変形、折れ、外れの有無	
	取付状態	アンカーナットのゆるみが無いこと（注１）	アンカーボルトM10 締付トルク：3.0～3.5kg・m
		抜けが無いこと（注１）	
	設置面	スタンド側ネジ座面まわりに変形が無いこと	
		コンクリート亀裂の状態（注１）	アンカー周辺
注油箇所	可動軸部	スプレーグリースを注油	
		はみ出したグリースの拭き取り	特にタイヤ接触面

（注１）本製品の仕様外ではあるが、機能を維持するために重要な項目のために点検項目を特に付加する。

製　品　仕　様

項　　目	内　　容
品名	バイクホルダースタンド
型式（部品番号）	QQ1-YSK-001-136
適応範囲	軽二輪車以上（126cc 以上）の自動二輪車に適応する駐輪用前輪スタンド（タイヤサイズの制限あり）
外観寸法	全長（ 686mm ）× 全幅 367mm × 全高 （426）mm
単体重量	約11kg
材質	SUS304（シャフト部はスチール）

製 品 保 証 書

お買いあげいただきました弊社製造商品に万一不具合が生じた場合にこの保証書に基づき、次の通り保証いたします。尚、この保証書は日本国内で使用される当該商品に限り適応いたします。

保 証 規 定

1. 保証期間

当該製品納入日より１年間

2. 保証内容

（要件）

次の要件を満たすものに限ります。

（1）保証期間内に当該製品を構成する弊社純正部品および指定部品に、材料または製造上の原因により発生した故障または破損。

（2）保証期間内に弊社および指定の販売店または取扱店に届出の上、保証修理が認められたもの。

（内容）

次に示す範囲において保証を行ないます。

（1）この保証書の示す条件に従って、弊社の判断により無償にて当該部品の交換または修理を行ないます。

（2）保証修理により取り外した不良部品は弊社所有となります。

3. 保証修理の受け方

保証修理の適用を認められたときは、次の手続きを行なってください。

（1）弊社またはお買いあげいただいた販売店および取扱店の指示に従い修理を受けてください。

（2）その際、必要事項が記入され、且つ販売した販売店または取扱店の捺印された保証書の提出が無いときは保証修理の対象になりませんのでご注意ください。

4. 保証期間内でも、次の項目の一つに該当するときは、保証修理の対象となりません。

（指定外品、天災に起因するもの）

（1）弊社純正および指定以外の部品または材料の使用や改造により発生したと見られる故障または破損。

（2）天災、地変、公害、陸送中の事故、その他弊社の責に帰すことのできない事由により発生した故障または破損。

（3）極寒地、極暑地、特殊環境での使用による不具合。

（4）機能上影響のない感覚的現象。（音、振動、臭いなど）

（5）経時変化により発生した塗装、ステッカーなどの自然褪色、錆、ひび割れ、膨れ、はがれおよびこれに類するもの。

（取り扱い方法などに起因するもの）

（1）取り扱い方法、保守方法、設置方法もしくは保管方法の誤りまたは保管場所の不適切によって発生したとみなされる故障または破損。

（2）点検および消耗部品の交換などが実施されていないために発生したとみなされる故障または破損。

（3）弊社指定の販売店または取扱店以外で行なわれた修理、整備によって発生したとみなされる故障または破損。

（4）弊社が定める使用制限規定（駐車二輪車の種類、タイヤサイズなど）を超えての使用および二輪車の駐車以外の使用による故障および破損。

5. 保守点検

当該製品を安全にご使用いただくために、メンテナンスは取扱説明書に定めるところに従い、お客様の責任において実施していただきます。これらに要する費用はお客様の負担となります。

6. 保証の発効

お買いあげいただきました当該製品の保証は、この保証書に弊社の販売店または取扱店が必要事項を記入の上、捺印することにより有効となります。

7. 製品の変更

弊社の保証対象は材料または製造上の原因により保証期間内に発生した故障または破損した部品を修理または交換を行なうことに限られています。弊社が製品の仕様などの変更または改良を行なった場合もそれ以前に生産された製品について部品の交換などの変更措置を保証するものではありません。

お客様	住所　〒 TEL
	お名前　　様
販売店・取扱店	住所　〒 TEL 販売店・取扱店 ㊞

商 品 名	**バイクホルダースタンド**
シリアルNo.	
購入年月日	年　月　日
保証期限	納入日より1年間

株式会社　ワイズギア

〒432-8058

静岡県浜松市南区新橋町1103

TEL　053-443-2180

FAX　053-443-2187

⚠安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用の前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

インターネットホームページ
http://www.ysgear.co.jp/

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア
0570-050814（ゴーワイズ）
オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:30
◇一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◇IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001 を認証取得しました。

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187

SPECIAL GEAR & ACCESSORIES
Y'S GEAR

ISO9001 認証取得
ISO14001 認証取得